

予算要求資料

令和6年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医務費

事業名【新】准看護師免許システム改修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 看護係 電話番号：058-272-1111(内3275)

E-mail：c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,914 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

| 区分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|-------|---------|--------|--------|------|-----|-----|----|-------|
| | | 国庫支出金 | 分担金負担金 | 使用料手数料 | 財産収入 | 寄附金 | その他 | 県債 | 一般財源 |
| 前年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 要求額 | 2,914 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,914 |
| 決定額 | 2,914 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,914 |

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

・令和5年6月9日に「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定され、税・社会保障に関する32の国家資格等(准看護師免許含む)について、デジタル化を開始することとされた。そのため、国(デジタル庁、厚生労働省)は、令和6年度に「国家資格等情報連携・活用システム」を構築する。

(※以下、准看護師免許システムを県システム、国家資格等情報連携・活用システムを新国システム、という)

・今後、新国システムを活用して免許事務を行っていくため、県システムと新国システムとの情報を連携させる必要がある。

・しかし現状県システムには、データ取込及び出力する機能(csv等)がないため、その機能を搭載するための改修を行うもの。

(2) 事業内容

・改修の目的：准看護師免許の申請・交付を、紙申請・県システムによる交付から新国システムによる申請・交付とする

・改修の概要：県システムと新国システムとの情報を連携させるため、CSVによるデータの取込及び出力機能を搭載する

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

准看護師免許業務は県が実施するものである。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|-------|-----------------|
| 委託料 | 2,914 | 准看護師免許システムの改修費用 |
| 合計 | 2,914 | |

決定額の考え方

| |
|--|
| |
|--|

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「デジタル社会の実現に向けた重点計画」 (令和5年6月9日閣議決定)

- ・マイナンバー制度の利活用の推進
- －国家資格等のデジタル化の推進

(2) 事業主体及びその妥当性

准看護師免許は県が付与し交付するものであるから、業務に係る経費については県が負担する必要がある。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和6～7年度中に新国システムを導入し、准看護師免許の申請、交付にかかる県民サービスの向上及び事務の効率化を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 (R) | R4年度 実績 | R5年度 目標 | R6年度 目標 | 終期目標 (R) | 達成率 |
|-----|--------------|------------|------------|------------|-------------|-----|
| ① | | | | | | |
| ② | | | | | | |

○指標を設定することができない場合の理由

システムの改修を単年度で実施する事業であるため

（これまでの取組内容と成果）

| | |
|-------|--|
| 令和3年度 | <p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> |
| 令和4年度 | <p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> |
| 令和5年度 | <p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> |

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|--|---|
| <p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p> | |
| <p>(評価)</p> <p>3</p> | <p>・ 令和5年6月9日に「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定され、税・社会保障に関する32の国家資格等（准看護師免許含む）について、デジタル化を開始することとされた。そのため、国（デジタル庁、厚生労働省）は、令和6年度に新国システムを構築する。</p> <p>・ 新国システムは、デジタル社会の実現にむけた国家的な施策であり、マイナンバー制度の利活用を推進し、県民サービスの向上及び行政事務の効率化を図るものである。</p> <p>・ 今後、新国システムを活用して免許事務を行っていくため、県システムと新国システムとの情報を連携させる必要がある。</p> |
| <p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p> | |
| <p>(評価)</p> | |
| <p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p> | |
| <p>(評価)</p> | |

(今後の課題)

| |
|--|
| <p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 他資格（県免許は栄養士免許（保健医療課所管））との調整 保健所窓口での免許申請業務等の今後の業務方法の検討</p> |
|--|

(次年度の方向性)

| |
|---|
| <p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 新国システムの動向に注視し、改修の必要性が発生した際に適宜改修する。</p> |
|---|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|------------------------------------|--------------|
| <p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p> | <p>【〇〇課】</p> |
| <p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p> | |